

SSUG 製品要望検討会 Team A 発表

「システム部門から見たSuperStream」
～ 管理部門を支えるIT部門として～

2013年11月16日(土)

Agenda

【情報開示】

SuperStreamの製品機能ロードマップの情報開示について（機能・開発言語も含む）

- ・ 固有アドオンに関するユーザ用の開発者向けトレーニング講習
 - ※ 画面、機能開発、帳票、DBチューニング
 - ※ 固有アドオンに関するバージョンアップにおける影響調査の事例

【運用保守】

- ・ 社内の人事異動に関するSuperStreamの権限について
- ・ SuperStreamユーザの管理について
（例：管理方法、一覧表、ユーザ複写はどうしているのか？）
- ・ 運用進捗管理 ※月次／決算状況のプロセス処理（進捗・時間）
※業務フロー自由変更、JSON
- ・ ユーザ向けマニュアルなど

【追加機能要望】

- ・ 印刷代行くん ※仕訳チェックリスト処理（1伝票1枚になるように）
- ・ システム連携について（システム連携が2時間） ※Connect ※夜間バッチ
バッチ化の要望

製品の情報開示について

Team:A

製品の情報開示について ①

■ SuperStreamの製品機能ロードマップの情報開示について (機能・開発言語も含む)

- 課題：①機能不足があった際に、有償でアドオンすべきか判断をしたい
②IT部門として、インフラ環境（OS/Office/Oracle）などを
方針決定する必要がある為、積極的に開示して欲しい
③自社開発／パートナーに開発を委託している場合、開発言語の
バージョンが悩ましい。今後の方針を中長期で決めていきたい

- 解決策：①SSUGのバージョンアップ説明会でもインフラなど開示しているが
あくまで“直近のみの視点”の為、計画が立てられない。
大きなロードマップをユーザ向けに積極的に開示する
(機能・インフラ環境・開発言語)
②パートナーでなくユーザ直接への情報開示方法を検討する
「マニュアルダウンロード」にもう少し情報開示出来ないか？

製品の情報開示について②

■ 固有アドオンに関するユーザ用の開発者向けトレーニング講習

※ 画面、機能開発、帳票、DBチューニング

※ 固有アドオンに関するバージョンアップにおける影響調査の事例

課題：アドオン機能をユーザの情報システム部門で開発するケースがあるが
以下内容が不足している

①SuperStreamのアドオントレーニング（ユーザ向け）はないのか？

②上記①がないのであれば、何か他社含め紹介はないのか？

解決策：DB公開はユーザに行っている為、アドオンの開発言語は自由
但しアドオントレーニングは現在ない。（パートナー/ユーザ共に）
PowerBuilderについては講習が少ない為、アシスト社と交渉する

補足：NXはアドオンコースがある（パートナー限定）

運用保守について

Team:A

運用保守について ①

■ 社内の人事異動に関するSuperStreamのユーザ権限について

課題：人事異動における権限が煩雑になる

解決：（ディスカッションにて）

- ・メニューセットで部門セキュリティを活用してはどうか？
- ・人事給与はHRPRに実社員番号とは違う社員を固定で登録
（例：SS1、SS2、SS3 権限：非在籍扱い、給与計算対象外）
HR/PRのセキュリティウエイトで参照

運用保守について ②

SuperStreamユーザの管理について

(例：管理方法、一覧表、ユーザ複写はどうしているのか?)

課題：①一覧リストが出力出来ない為、現在SQLで抽出してCSVを作成している。経理部門が自分達で確認する術がないのは如何なものか？

※監査で必要（年度末のソフトウェア利用者の棚卸）

②ユーザ複写でメニューがコピーできない

解決策：①ユーザリストはSuperStreamの標準機能で今後必要では？

※現状においては、SQLで工夫している

②はユーザ複写は、パスワードを含め複写するのは内部統制上問題の理由から標準機能で実装していない

※ただし裏ワザはある、と協議した

運用保守について ③

“運用ステータス管理”機能について

(例：※月次／決算状況のプロセス処理(業務フローに対して進捗・時間)

課題：会社によってSuperStreamやSuperStream以外を含めた業務フローは必ず存在する。ユーザの業務に沿った業務フローと進捗、時間（開始/終了）、アラート機能、メール配信機能があれば、非常に便利ではないか？

解決策：現行はExcelで各社の運用進捗を確認頂く

但し、上記ニーズは非常に多く、要望も強い為、製品としても標準で考えるべき。

(タイムスタンプ情報やユーザ情報は保持している為、出来るはず。
また独自の業務フローとして、EXCELやSuperStream以外の他システムなどを組み込めるのが望ましい)

運用保守について④

運用定着化について

(例：自社業務に沿った運用マニュアルの作成について)

課題：ユーザ部門の引継ぎなど必要な場合など、運用マニュアルがあると良い
現行は口頭やExcelを作り、画面のプリントスクリーンを利用

解決策：将来のマニュアル作成ツール (iTutor) をデモ。
使えそうであり、ニーズもありそう。
関連会社への展開や、新卒社員向け。

運用保守について

Team:A

DEMO

印刷代行くん

システム連携の要望は？

	雪印メグミルク様	ブックオフコーポレーション様	JBCCホールディングス様
関連会社数	20社	7社	14社
導入プロダクト	CORE/AP/AR/FA/PN HR/PR	CORE/AP/AR/FA HR/PR	NX統合会計、固定資産、人事、給与 グループ経営管理
ユーザ数（概要）	会計 人事	会計 人事	会計 100名 人事 20名 GM 200名
部門数	800部門	600部門	800部門
社員数（P/A含む）	5000名	1万名（社員：1,000名・AP9,000名）	5000名
PC環境	Terminal Service + XenApp HRPRは自動配信ツール	Terminal Service	Web HRPRは自動配信ツール
バッチ利用	<p>（日中）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JETシステム（入力I/F） ・銀行の入金情報（AR入金、CORE：公共料金） <p>（夜間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売/生産/物流からの仕訳 ・JETシステム（入力I/F） <p>EAI：SystemWalkerで効率化</p>	<p>外部取込は行っているが手動取込</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費は毎日 ・POS/在庫データは月1回 ・勤怠データは同様に月1回 <p>管理会計用抽出（店舗別）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部門（店舗）別にP/L勘定の残高、一部明細も有り ・BI（Dr.SUM）への連携 <p>EAI（Asteria）連携で効率化</p>	<p>B/S、P/L自動配信 給与計算バッチ</p>

※SuperStreamのCORE.iniはパスがあるので変えないで！